

学校適正配置指針・計画の見直しに係る保護者説明会

日時：令和7年11月20日（木）19：30～20：18

場所：八條中学校体育館

参加者：25名

質問：小中一貫校になった場合の学童と特別支援学級の設置について

回答：学童については、令和8年度に八條小学校校舎の中に2教室分の学童を設置する予定となっているため、八條北小学校の児童は八條小学校の中で引き続き学童を利用できる見込みになっている。

特別支援学級については、小中一貫校になっても小学校・中学校それぞれに設置される。

質問：小中一貫校になった場合の職員の人数が知りたい。

回答：校長先生も教頭先生もそれぞれに配置される。教員の人数についても今の学校の配置基準と変わらない。

質問：統合は確定という理解でよいか。

回答：確定ではない。ただ、統合をしないと複式学級は避けられないと考えている。

質問：スクールバスについて、導入は現実的ではないと記載されている一方で、運行開始との記載もある。これはどういうイメージか。

回答：導入が現実的ではないと記載しているのは、八潮駅方面から八條北小学校へのスクールバスのことを指しており、運行開始と記載しているのは、八條北小学校の児童を統合後の八條小学校へ送迎するためのスクールバスのことを指している。

質問：中学校校舎建設に係る費用はどのくらいを見込んでいるのか。

回答：今後必要教室数等を精査したうえで積算するため、現時点では把握していない。

質問：小中一貫校になると、小学生と中学生が同じ校庭を使用するため部活動があると校庭が使えなかったり、運動器具のサイズが合わなかったりと思うが、この辺りの対応は。

回答：部活動については人数によってどういった活動を行うかを決定していく。その中で、例えば体育館で活動できる部活動にするなど。いずれにしても小学校も中学校もそれぞれの子どもたちが活動できるよう調整していく。

質問：「北部拠点まちづくり推進地区まちづくり計画」には「生活環境や教育環境などに配慮した緑豊かな産業拠点づくり」と記載がある。本日の説明を聞くと、周辺には教育施設はなくなることになると思う。市の中で考えが分裂しているという解釈でよいか。

回答：教育委員会としては、複式学級を避けるためには統合が必要という考えのもと検討を進めている。

質問：昨年の説明会で、複式学級を避けるために市で教員を採用することについて意見を述べさせていただいたが、資料にはその記載がなかった。検討はしていただいたのか。

回答：検討したが、市で採用するのは非常に難しい。定年まで雇用しなければいけないことや、県費の教員と同様の研修を市単独で実施しなければならないことなどの課題がある。

意見：中学校を建設するのに多額の費用がかかると思う。それであれば、職員1名を採用する方が効率的ではないか。庁舎にも多額の費用がかかっていると思う。負担が市民にかかるので、費用を抑えて現行のあり方を継続する方が良い。本日の説明も統合ありきで、統合しないための対応が全くなかったので、そこをもう少し検討してほしい。

八潮市学校適正配置指針・計画の見直しに係る保護者説明会

日時：令和7年11月22日（土）10：30～12：10

参加者：20名

質問：児童が減少したから統合するのではなく、なぜ減ったのかを考えるべきでは。この地区は市街化調整区域で新たな子育て世帯が流入しづらいが、商業施設等を建設して生活しやすい環境にすることで親族等が入ってくる可能性もあるのではないか。人口減少の根本的な原因に手を付けずに統合するとは違うのではないか。市として取り組んでいることがあれば明確に回答してほしい。特認校制度についても周知が足りないと思う。今後の対応によっては署名や議会を通した陳情や請願、マスコミやSNSへの意見投稿もできる。敵視しているつもりはなく、一緒に将来を考えていきたいと思っているので、説明をもう少し丁寧に行っていただきたい。

回答：人口増加の取り組みについて、本日は教育委員会として説明にきているため詳細な回答はできない。教育委員会としては児童数増加のため小規模特認校制度に取り組んできた。

質問：スクールバスを出すなら外環より北側にバス停を作ってくれないと意味がない。六差路を超えるのも時間がかかるため、授業に間に合うのかと思う。八潮団地は外壁を綺麗にしているが内装はどうなっているのか。高齢者を1階に居住させて、2階以上は子育て世帯に優先的に家賃を下げ入居させるなど、人口増加の取り組みをしたうえで統合を検討してほしい。

回答：スクールバスの時間やルートについては今後検討する必要がある。八潮団地についてはUR都市機構で行っているものであるためお答えできない。人口増加の取り組みについては市で共有する。

質問：将来的な説明だと思って参加したら数年後に統合ということで非常に驚いている。南部地区から八條北小学校へのバスは難しいとのことだったが、交通量が増加するという事なので外環南側付近の児童を八條北小学校へ乗せていくバスは出せないのか。北部地区の開発というのは、人が住めなくなるような工業団地のような開発なのか、それとも大規模な商業施設ができるのか。将来的な人口増加が見込まれるような開発なのであれば、またこの地域に学校が必要になると思う。知人が八條北小学校区から八條小学校に通っていたが、学校が合わなくて八條北小学校へ転校した。学校によってスクールカラーも違うので子どもや学校関係者にとっては負担になると思うが、本日のスケジュールは決定事項か。

回答：現在計画の見直しを行っており、推計を行ったところ複式学級の可能性が見えてきたため検討を開始している状況であり決定事項ではない。また、開発により人が住めなくなるのかという点については、担当課から聞いている話では、商業関係の場所もあると聞いている。

ただ、市街化調整区域を外す予定もないと聞いているので、開発による人

口増加は見込めない。スクールバスについて現在検討しているのは外環北側から八條小学校へのバスである。

統合後の子どもたちの心のケアについては、教員の人事なども配慮するなど、できる限りの対応はしていかなければいけないと認識している。

質問：外環八潮サービスエリア・外環八潮パーキングエリアの道路整備に関する住民説明会に参加した際に、交通量の増加による子どもへの悪影響が心配になり質問をしたが、検討するという回答だった。本日の説明会では環境の変化も課題があるという内容だったので、担当課は異なると思うがそこは検討していただきたい。

また、統合に関してもスクールバスを出すことで解決する問題ではない。

八條北小学校・八條中学校は小規模で決め細かな指導をしていただけるので学力が高いと聞いて安心していた。統合することによる学力の低下が心配である。

回答：学力の定義は様々あるが、全国学力学習調査や埼玉県学力学習状況調査を指針としてみると、常に八條中学校がトップにいるというわけではない。

質問：計画策定が急いでいるように感じる。統合後の支援級と学童はどうなるのか。

回答：計画については、第三者機関で推計の結果をお示ししたところ、早めに対応したほうが良いという意見があったため、最短で対応できるスケジュールとして示している。支援級と学童については配置する。

質問：インターチェンジができたり地下鉄ができるかもしれないという噂もある。もしそうなったときに北部地区に八條小学校しかないという状況は心配である。中学校も含めてどのくらいの規模感を想定しているのか。

回答：2031年の統合後の推計では、小学校が合計で270名、全学年で2クラスとなり中学校は合計で117名、1、2年生が2クラス、3年生が1クラスという推計となっている。

質問：皆さん北部開発があるから統合するという印象があると思うのでそこを解消したほうがよい。人口を増加する取り組みはしないのか。

回答：人口増加への取り組みについては、市街化区域への編入等の対応になると思うが、この点について回答することはできない。教育委員会としては児童数増加の取り組みとして小規模特認校制度を導入した。周知が足りないといった指摘もあるが、今後継続的に周知を行ったとしても、推計上は児童数が減少していき複式学級が見えてきているので、これを避けるための対応を検討していく必要がある。

質問：教育委員会からは回答できないこともあると思うので、今後市から説明会等を開催する予定はあるのか。

回答：我々は教育の観点から説明をさせていただいている。開発の関係は部署が異なるため説明会を開催するという事は約束できない。

質問：特認校制度でも児童が増加しなかったとの説明だったが、南部地区では児童数が増加しており新設小学校が開校するという話しも聞いている。南部地区から八條北小学校に児童を通わせることができれば複式学級も解消できるのではないか。八潮駅からスクールバスを出して特色ある英語教育等の周知をすることで通いたい子どもが増えるのではないか。送迎がネックになっていると思うので、スクールバスはやる価値があると思う。努力が足りないのではないか。統合ありきで進んでいるように感じる。やれることをやってないのではないか。もう少し考えてほしい。

回答：即答できるものではないので、内部で検討させていただく。

質問：教育委員会として回答できないのであれば、回答できる方を連れてきてほしい。やれるかどうかではなく、やってほしい。

回答：先ほども申し上げたとおり、他部署に関わる部分の説明会を実施するか否かは回答できない。ただ、本日いただいた意見は担当部署に必ず伝える。

質問：小規模特認校制度の周知について、私は子どもを通して手紙を貰ってきたため知っているが、これがなかったら知らない。それで人数が増えるとは思えない。英語教育や体験入学等、具体的に想像できる内容で周知した方が良いのではないか。先ほど学童の意見が出たが、小学校3年生の子どもが定員の関係で入れていない。学童も検討していると回答していたが入れるのか。

回答：統合後の八條小学校の学童保育所については、2校の児童が十分入れる設備を設ける予定である。

意見：北部地区で少子化が進んでいる原因は、保育所がない、八條橋の架け替えも進んでいない、新しく公園ができるという話しも進んでいない、八潮市は北部地区に力をいれていない。小中学校に限らず、住みやすい環境を作る気配がないと感じている。

産婦人科すらない八潮市で子どもを産みたいと思えない。北部地区に力をいれることを考えていないのであればそれを公表したほうがよい。学校の統廃合だけの問題じゃない。

質問：議事録を取っていないようだが、今回の内容は後日確認できるのか。

回答の中で、わからないというものや、やるといったことに対して、いつまでにどのように対応するのか、議事録公開のタイミングでも良いので公表してほしい。

回答：議事録は記録している。対応について公表できるかどうかはこの場で回答はできない。他部署に伝えると回答した件については、確実に対応する。

八潮市学校適正配置指針・計画の見直しに係る保護者説明会

日時：令和7年11月23日（日）13：30～15：15

参加者：8名

質問：八條北小学校の保護者で統合したいと考えている人はいないと思う。アンケート等も行われていない。誰が統合したほうが良いと思っているのか。統合は決定か。

回答：推計を行ったところ今後児童数が減少していき複式学級となる可能性が見えてきたため統合案を示している。決定しているものではない。

質問：今後保護者アンケートを実施する予定は。

回答：今のところ予定していない

質問：当事者は子どもと保護者である。アンケート等を取っていただかないと当事者の気持ちが分からないと思うがどのように考えているのか。

回答：今の保護者は反対意見が多いと思うが、我々は将来を見据えて判断する必要がある。アンケートを実施するか否かは検討する。

質問：アンケートの結果全員が反対したとしても統合は実施されるのか。

回答：アンケートの結果だけで判断することはないと考えている。

質問：八條北小学校の児童数推計の数値は特認校の児童も含まれるのか。

回答：特認校の児童も含めた就学率等を加味して推計している。令和8年度以降はあくまでも推計であるため、ここに示しているような令和8年度から複式学級というのは実際にはならない可能性が高い。

質問：それであれば令和10年度に統合する必要はないのではないか。

回答：統合の時期については、第三者機関の策定委員会の中で推計値を示したところ、早急に対応する必要があると意見をいただいたため、最短でのスケジュールをお示しした。

質問：資料は少人数のデメリットばかりだが、保護者や児童はこのようなデメリットを感じていない。それが嫌な方は八條小学校に行っていると思う。統合しなければいけないことが理解できない。今回の統合に関しては、北部開発と複式学級の2つの問題があると思うが、複式学級については特認校制度の児童を増やすことで防ぐこともできる。他市での特認校制度の成功事例もあると思うが、そういった自治体との情報交換などは行っているのか。

回答：視察を実施したことはあるが、情報交換を行ったことはない。

質問：小学校と中学校があるのが分かっているのに開発を進んでいるのに開発を理由に統合するのは違うのでは。緑豊かな教育環境や交通量の増加についても、全ての学校が緑豊かなわけではないし、もっと交通量が多い中で通学している学校もある。保護者はそのように感じていない。

回答：開発の詳細は把握していないが、交通量が増えると聞いている。貴重な意見として受け入れる。

質問：八條北小学校の学力は劣っているのか。

回答：市内の小学校の中で際立って低いということはない。ただ、児童数が多い方がもっと伸びるという考えもある。

質問：スクールバスに係る費用はすでに見積もりが出ているのか。

回答：具体的な金額は出ていない。

質問：スクールバスの年間費用を調べたが最低でも1500万円はかかる。複式学級の恐れがでたときに臨時の教員を採用したほうが良いのではないか。八條北小学校を存続させるための手法についても記載するべきではないか。

回答：小規模特認校制度を周知し児童数増加を図ったとしても、推計上は減少していく結果となっているため、この状態を維持していくのは難しいという結論に至っている。

質問：小規模特認校制度の児童は卒業まで通うことを前提としていると思う。来年度も受け入れるのであれば卒業までは通わせるべきではないか。令和8年度の入学児童が卒業するまでは存続し、その後に統合するという意見は出ていないのか。

回答：現在来年度の特認校制度の受付は休止としている。その他の意見については検討させていただく。

質問：様々な事情により学校に通えていなかった児童が八條北小学校でなら通えるようになっているケースもある。そういった受け皿になる学校があるのは大切なことだと思う。そのような児童がいることを把握しているか。

回答：子どもたちの状況については校長先生をとおして伺っている。今後は柳之宮小学校も選択肢として追加する方向で検討している。

質問：小規模特認校制度を発展させていくことについて昨年度の説明会で意見を述べさせていただいたが、この1年間どのような取り組みを行ってきたか。

回答：スクールバス導入の可能性、新たに柳之宮小学校も加えた弾力的運用などを検討してきた。

質問：資料を見ると統合ありきで、児童数を増やすことについて否定的に捉えているのかと思うが、この辺りの考えは。

回答：児童数推計の結果、複式学級の可能性が見えてきたため統合を検討している段階であり、最初から統合ありきで検討をしているわけではない。

質問：決定ではないということだが、一方である程度明確な統合時期も示されている。策定委員会の議事録の中でも統合する案が有力であったというような発言もあるようなので、明確に決まったものではないにしても、方向性としては揺るがないのかなというように受け止めているのだが、この辺りの温度感を知りたい。

回答：繰り返しになるが児童生徒数の推移や、開発についても人口が増えるような開発ではないというのもあり、統合はいたしかたないという意見も出ている。策定委員会の委員は八條地区の方のみではないので、客観的な視点でも検討していただいている。

質問：策定委員会の議事録を見ていても八條地区以外の方が入っていることは分かるが、一方で当事者の声がどこまでリアルに入っているのか。客観的な意見という考え方もあるが、違う方面から見ると全然中身が分かっていない状態で数字の面だけで理論的に発言されていると感じる部分もある。大事なのは当事者をどれだけ巻き込むかということだと思う。統合はいたしかたないという話しもあったが、小規模特認校制度をもっと活性化させて増やすというところに関してはやり切れていないと思うので、やり切ってそれでも駄目なら申し訳ないということならわかるが、そこが不十分のままやったけど増えなかった。開発も進むからしょうがないというのは当事者として納得はできない。小規模特認校制度の休止というのはいつ決まったのか。

回答：手元に資料がないため定かではないが、今年度9月頃（正確には8月20日の定例会で協議）の教育委員会定例会という場において来年度の小規模特認校制度の受付は休止させていただくということで説明させていただいて決定した。

質問：9月というのは入学の半年前であるが、手続き上の妥当性はどうか。子どもの入学の選択肢に大きく影響すると思うが。

回答：例年であればもう少し早い段階で周知していたが、今年度は周知が遅くなった。

質問：利用を考えていた家庭に対して大きな影響を与えたと思う。休止するという結論の周知が遅れたというところは瑕疵だと思う。

回答：体制が整っていない中で周知することは混乱が出ると思い9月になった。

質問：来年度以降、特認校の商標は下ろすけど、希望者は弾力的に受け入れるということだが、特認校の商標を下ろすことで変わるものはあるのか。

回答：今の小規模の中でできる特色を打ち出していくということは来年度以降も変わらない。

質問：スクールバスについて、統合した場合はスクールバスを検討するとなっているが、特認校で通うためのバスは難しいという話があったがその違いは。

回答：特認校制度は制度導入当初から保護者の責任で送迎するという前提で導入している。一方で統合となれば交通量も増加していく中で、安全安心に配慮した登下校にはスクールバスが必要と考えている。

質問：八條北小学校と八條小学校それぞれの児童の特色をどのように捉えているのか。

回答：八條北小学校については小規模特認校制度の実施にあたり、特色として英語教育等を全面に打ち出しているが、八條小学校についてはそういった制度を活用していないので明確に特色というのではないが、両校ともに地元の方の見守りが厚い部分やPTAの協力があること。地域に根差した学校というのが特色としてある。

質問：八條北小学校と八條小学校の児童は全然違うと思う。八條北小学校の児童は吸収される側になるので居心地が悪いと思う。いじめや差別の問題など、資料に最低限の対応を記載してあるが、これだけの体制・対策で良いと考えているのか。リスクを抱えながら通わせるのは親として納得できないので、統合しないほうが良いと思っている。

回答：資料には最低限のものを記載している。統合となれば子どもたちにとっても負担になることは想像に難くない。記載していること以上に考えていかなければいけない。

質問：最終的に統合するとなったら保護者の反対があっても統合するのか。

回答：反対が賛成を上回ったから統合しないとか、そういうものではないと考えている。

質問：反対意見を踏まえてとあったが、昨年の説明会での反対意見が資料に反映されていない時点で反対意見は踏まえないと思ってしまう。統合になるのが嫌だから意見を伝えている。策定委員についても八條北小学校や八條中学校の保護者を入れないと建設的な意見は出ないと思う。

回答：PTA・学校運営協議会・校長の3名は八條地区から選出されている。

質問：市全体の適正配置計画なので八條地区だけではないと思うが、是非保護者を入れることについて検討してほしい。結論が出たときにその中に保護者がいたかないかで我々の受け取り方も違う。

回答：正式に委嘱をしているため、途中から入れることが可能かということについては回答できない。

意見：前回の説明会から約1年が経過している。その間に議論してきたことや対策してきたことを知るためにもう少し細かいスパンでやってほしい。

意見：当事者の子ども・保護者の巻き込み不足だと思う。仮に結論として統合になったとしても、新しい学校に向けて保護者・子ども・教育委員会・学校が力を合わせてやっていかないと良いスタートは切れない。冒頭の質問に対して明確な回答がなかったこと、説明会の日取りについても当初は学校参観日と重複していて、学校を司る教育委員会が大事な説明会の日程を決める上で行事を認識していなかったことなどは不信感を強める一つの大きな出来事だった。細かいところだが町会への説明会の案内の内容も一部異なっており、町会宛の案内には統合を感じ取れる内容になっていた。このような細かい点を取っても我々は凄くセンシティブにみているので、今後このまま不信感をもったままというのは双方にとって良くないと思うので、是非透明性のあるコミュニケーションを取りながら前に進めていただきたいと思う。そうした中で先ほど策定委員会の委員に関する意見があったが、委員として入れることができないのであれば何名かを意見者として招聘していただくとか、透明性ある運用をより高めるという観点から何かできることは検討してほしいと思う。

学校適正配置指針・計画の見直しに係る町会自治会説明会

日時：令和7年11月26日（水）19：30～21：00

場所：八條中学校体育館

参加者：18名

質問：学校を統合したあとの跡地はどのように利用する予定か。

回答：教育委員会で予定しているものはないため回答できない。

質問：統合を急いでいるように見える。保護者説明会でも統合は決定ではないと回答していたが、近隣では既に工事も始まっている。統合して道の駅などを作るのではないかと憶測してしまう。跡地の計画がないのであれば、複式学校になる危険が生じる直前に統合を検討するのでは遅いのか。

回答：児童生徒数推計の結果を策定委員会でもお示ししたところ、できる限り早く対応すべきとの意見をいただいたため、最短のスケジュールとして令和10年度を統合案として記載している。

質問：八條北小学校は、不登校の児童や集団に受け入れられない児童の受け皿になっている。それを急に八條小学校へ統合となるのは、スクールカウンセラーを配置すれば良い問題ではない。中学生なら自分で考えることもできるかもしれないが、小学生は大切な時期だと思う。小学校は残して中学校だけ統合する計画はないか。

回答：八條中学校は複式学級はまだ見えていない。一方で八條北小学校はすぐにもなってしまう可能性がある。実際の児童数でみると2、3年は回避できそうだが、それでも数名が転校してしまうとすぐにでも複式学級の可能性はあるので、八條北小学校の統合が先になると考えている。

意見：教育委員会が統合と決めてしまっているような気がする。残せる方法も検討したほうがよいのではないかと。複式学級になってしまったとしても、臨時で教員を1名採用することで少ない人数に対して1名の先生がつくことできめ細やかな授業ができるという考えもある。知恵を絞って努力をしたうえで、それでも児童数が増えないから統合します、ということであれば保護者も納得するのかなと思う。

意見：昔は八條小学校のみで八條北小学校はなかったもので、今が分離されている状態と考えると、統合することで元に戻るという考えもできる。複式学級による学力の低下も心配である。学校に通って学ぶ力が育つと同時に、学び合う力も育たなければ学校に通った意味がないと思う。これは社会人として育たないということにも繋がる。子どもや保護者の心配する意見も考慮し、心配を解消するような、少しでも安心して統合に賛成できるような形にしていってほしいと思う。

質問：子どもたちの中でも、大人数の中で切磋琢磨していける子もいれば、そういうところが苦手な子もいる。特認校の制度を活用するためのフォローが足らなかったと思う。共働きの世帯が多い中で登下校に間に合うように送迎しなければいけないのは難しい。そういう部分をもう少し真剣に考えてもらえればこの素晴らしい環境で学ぶことができたと思う。

八條中学校を八條小学校の中に建設するということがだったが、部活動の問題は解決されるのか。現在も部活動の関係で他の中学校に通っている生徒が多くいる。統合してもやりたい部活動ができないのでは、公平ではないと思う。

回答：今も中学校では部活動の数に悩んでいる。国の方針もあり拠点部活動という形で、複数の学校が合同で部活動を行い、人数を確保するという形が進んでいる。八條中学校が八條小学校の場所に移ることで八潮中学校が近くなるため、八條中学校に就学しながら、部活動は八潮中学校へ行くということができる。

今後もし市の中学校で協力し合いながら、様々な種類の部活動を子どもたちが選択できるように考えている。

質問：統合案について賛成である。何かしようとするとう賛成、反対はあると思う。3年後に統合というのはよく踏み切ってくれたと思う。特認校制度についても5年間活動をしたがニーズが増えなかったことは現実であって、児童数も減少傾向だったのが横ばいになったのは実績だと思う。ただ、統合となったら特認校制度を利用して学区外から通学している子どもたちのケアは大切にしなければいけない。統合後のスクールバスは小学校のみを対象として考えているのか。

回答：今のところ小学生のみで、中学生は自転車通学を想定している。

意見：現在も外環より南側の生徒が外環を超えて八條中学校に通学することが危ないということで学区変更をしている生徒が多くいると思う。統合となると逆に外環より北側の生徒が外環を越えて新しい中学校に通うことになると思うので、その安全面というのはしっかり考えていただきたい。

意見：今回の説明会のことや北部地区の計画のことなどがホームページに掲載されていない。我々としては情報がないことに不安がある。地元住民にとっては学校が無くなるというのは大きな問題である。全国的にも統廃合のニュースが出ているが、そういった動きは数年で決まる計画ではないと思う。八條地区としては良い話ではないが、他の地域の方も含めて色々な意見が出ると思うので、是非情報を出していただきたい。

意見：関係者に伝えるのが遅いのではないか。特認校制度の休止についても、来年度利用を考えていた保護者もいる。子ども的人数が少ないことは目の当たりにして、適正な人数というものもあるとは思っている。実際に学校に通うのは子どもや保護

者なので、理想的な小中一貫校を作って安心して通わせられるように取り組んでほしい。

質問：3年後には統合するが跡地については本当に何も決まっていないのか。

回答：教育委員会で何かを作るということはない。開発があるということは聞いているが、それ以外は聞いていない。

質問：小規模特認校制度休止ということだが、他市の成功事例もあると聞いている。その市を訪問したりしているのか。

回答：特認校制度の導入前に視察に行き、学んだことはある。

質問：周知はどのように行っていたのか。

回答：例年7月頃に各小学校の学校だよりに掲載していただいたり、市ホームページへの掲載、保育園、幼稚園に通う子ども向けにチラシを配布したりしていた。

質問：複式学級の可能性があるから統合を急ぐということだったが、これは絶対になるものではないと思う。市で教員を採用することで回避できると思うが、教育にお金をかけられない事情があるのか。

回答：教員は全員県の職員である。教員は学級数によって配当される決まりがあり、16人以下となった場合には1名の教員が配当されることになっており、それに基づいて市も対応する。

意見：統合の時期が確定していないのであれば、小学校1年生の子どもたちが卒業してから統合にすることを検討してほしい。

質問：学校がなくなってしまうことで避難所もなくなってしまうのか。

回答：何らかの形で避難所になるようなものは作っていく必要があると考えている。

質問：複式学級になった場合の教員の配置について、4月1日に転校等で16人になってしまったら複式学級の配置になってしまうのか。

回答：4月1日現在の学級数に応じて教員が配当される。仮に4月1日に16人だと複式学級になる。ただ、年度の途中で16人になった場合には、その年度中は複式学級にはならない。

学校適正配置指針・計画の見直しに係る保護者・町会自治会説明会

日時：令和7年12月22日（月）19：30～22：00

場所：八條中学校体育館

参加者：37名

質問：スクールバスの導入について、料金やルート、バス停などの周知はどのようにされるのか。

また、要望はホームページ等から行えるのか。

回答：スクールバスについては、外環道から北側の児童を八條小学校まで送迎することを想定しているが、詳細はまだ決まっていない。料金については徴収することを想定していない。

質問：県が市街化区域へ編入しない理由をどのように説明していたか。

回答：県は、「市街化区域と市街化調整区域との区分に関する見直し要領」を踏まえ判断することとなる。また、全国的な少子高齢化を原因とする人口減少が進む社会状況から、市街化調整区域の人口増加を目的とする市街化区域への編入は、同要領の考えに合致していないことから市街化区域への編入は難しいと説明した。

質問：市街化区域へ編入をすれば、人口は必ず増えると思うがそういった陳情は出来ないか。

回答：同要領の考えとして、駅等の都市基盤が整備される又はされることが確実にならないことには市街化区域への編入は難しい。また、仮に市街化区域に編入される場合にも都市基盤の整備や住宅地の形成には長期間を要することから、すぐに人口が増えることはない。

質問：小中学校の統合は仕方がないと考えているが、トラックの倉庫が増えることがまちづくりとして良いのか。治水対策など先のことを考えながら、まちづくりを進めていただきたい。

回答：いただいた意見を参考にまちづくりの検討を進める。

質問：平成25年度に個別開発を整備手法として決定したとあるが、土地区画整理事業を選んでいれば市街化区域になっていたか。

回答：土地区画整理事業は市街化区域への編入がセットで検討が進められるが、地元と対話をしながら個別開発によりまちづくりを行うこととした。

質問：土地区画整理事業として進めていた場合、市街化区域に編入されていたと認識してよいか。

回答：限りなくゼロに近い。可能性はなくはなかった程度である。

質問：八條小学校の敷地内に八條中学校校舎を増設するということがあったが、校庭は狭くなるのか。

回答：現在の教育相談所と学童が移設されることにより、そこも校庭の一部として活用することができるようになるので、校舎を増設しても校庭のサイズは確保できる。

質問：資料に小規模特認校制度の受付休止中と記載されているが、この詳細を。

回答：小規模特認校制度は6年間通う前提で申込がされているため、令和8年度に入学したとしても卒業まで学ぶことができないため、受付を休止している。

質問：令和7年度に小規模特認校制度を利用して入学している児童もいるが、その方たちに対する責任はどのように考えているのか。

回答：複式学校が見えてきている以上はこれに対応しなければいけない。今のスケジュールでは卒業までいられることができない可能性もあるが、推計を見たらうえでは仕方がないと考えている。

質問：スケジュールの組み方が教育を盾にして開発を進めたいようにしか見えな
い。統合は決定ではないと説明しているが、スケジュールが変わる可能性はある
のか。

回答：この説明会の意見等を附属機関である学校適正配置・指針計画策定委員会
へ報告し、審議が行われ、パブリックコメントを実施し、最終的には策定
委員会でご了承をいただくという流れで進めていくので、現時点で確定し
ているものではない。

質問：市街化調整区域を解除しても爆発的に人口は増えないとの説明があったが、
東埼玉道路西側の草加市のエリアは新しい家がたくさん建っており、価格も上が
っている。そういうニーズを盾になぜ交渉しないのか。そういったニーズを把握し
ているか。

回答：紹介いただいた、新しい家がたくさん建っているエリアは市街化区域だと
想像する。北部地区には当てはまらない。周辺の開発と併せてニーズは増
えると思われる。スマート IC ができると交通利便性が高くなることから、
産業系のニーズが高まることも意識しなければならないと認識している。

質問：産業系の開発が進めば雇用が生まれ住む場所も必要となる。パーキングエリ
アやスマートインターチェンジができることで、どれだけ人が増えるかという数値
を示せばいくらかでも市街化調整区域から外せるのではないか。

回答：市街化区域編入に向けた動きがあるのであれば可能性は全くないというこ

とではない。

市街化区域への編入の考え方は県が定めており、近くに駅ができる等の変化が確実となった段階で市街化区域への編入の可能性がでてくる。

質問：小規模特認校制度について、周知不足ということを何度も言われていると思うが、なぜやらないのか。

回答：制度導入時から周知方法は改善をしてきた。保育園、幼稚園へ伺い、チラシの配布を依頼したり、市ホームページや八條北小学校のホームページ、学校だよりへの掲載を行ったり、チラシに利用している保護者の感想を加えるなどをこれまで行ってきたところである。

質問：統合に向けて、校外活動行事等を合同で実施したりしながら子どもたちの交流の場を増やして、スムーズに統合ができるように進めてほしい。

また、一体型の小中一貫校ということで、9学年が一緒に学んだり、校庭で交流したりすることを期待している。

回答：心のケアを含めた部分で、交流できる機会や相談員等の増加を検討していく。

質問：小学校は八條小学区で中学校は八潮中学区になっているが、統合後はどうなるのか。

回答：八條小学校区であれば、新たに八條小学校の敷地に設置される八條中学校が学校区になる。

質問：学校がある前提で計画してきたとの説明があったが、今も学校がある前提で考えているか。

回答：学校が無くなる前提で検討はしていない。

質問：学校がある前提であれば、学校の通学に配慮した計画を行うため、安全性の担保がされるので教育委員会の説明と矛盾があるのではないか。

回答：スマート IC の整備により交通量が一定程度増加することが見込まれるため、交通安全対策について検討していく。

質問：都市整備部から安全対策について検討していく。との説明があったことを受け、教育委員会に対してお願いがある。今後の説明会においては、通学環境などの安全対策は十二分になされる予定であることを説明に加えてほしい。

回答：開発の際はそのような配慮はしていただきたいと思うが、目に見えている部分と見えていない部分でそれぞれ影響はあると思うので、全体像が見えていない中でそのような約束は難しい。

質問：小規模特認校制度について、仮にバスが導入されて児童数が増加したとしても、その増加は限定的である。との記載があるが、これはどういった調査に基づくものか。

回答：調査は行っていない。これまでの経験や知見を基に判断している。

質問：これまでの説明会で出た意見がどれだけ反映されているのか。

回答：説明会の内容を策定委員会で報告させていただき、その内容も踏まえて検討し今回の方向性をお示ししている。説明会での意見や要望がすべて叶えられているとは思わないが、策定委員会へは報告している。

質問：小中学校が無くなった場合、避難所はどうか。

回答：確定はしていないが、新たに整備していく道の駅等の計画を踏まえて検討を進める。

質問：道の駅は八潮市の公共施設となるか。

回答：市の施設となるが、国道管理者との一体整備の可能性も含め検討している。

質問：資料に記載されている主な意見を見ても、統合に賛成ということは記載されていない。これを見ると、意見を踏まえて検討していると説明はしているが、実際には統合ありきで進んでいるように見える。統合しない可能性は1%でもあるのか。

回答：決定しているものではないので可能性はある。

質問：統合しない可能性があるなら統合しない案と統合する案を次回持ってきてほしい。

回答：現状の児童数を見る限りでは、このまま八條北小学校を単独で運用していくのはかなり厳しいと思っている。案を出せるかということには回答できない。

質問：昨年メセナで開催された説明会では、統合については将来的な話で、すぐにやるような話ではないと説明を受けた記憶がある。開発の協定を令和7年3月に締結したということで、先月の説明会で具体的なスケジュールも示されていて、かなり前倒しになっているようなイメージを受けるが、要請になっているものなのか。

回答：先ほどからお話ししている策定委員会の中で、この状況であれば早めにスケジュールを示すべきだというご意見をいただいたため、お示ししている。

質問：この計画の決定権は教育委員会にあるのか、策定委員会にあるのか。

回答：計画の決定権は教育委員会にある。ただ、今後事業を進めていく際には、市議会の了承もいただき執行していく。

質問：策定委員会の方々は小規模特認校制度を活性化させて人数を増やす取組みに対して、最大限やり切ったという感覚を持っているのか。

回答：策定委員会の皆様がどれほどのお考えなのかというのは事務局では測れない点もある。

意見：昨年の策定委員会の議論の中では、すでに統合待ったなしのような意見も出ているが、説明会の保護者の意見では策定委員会とは違う意見も出ているので、そこはしっかり受け止めてほしい。

意見：次回の策定委員会では、これまでの説明会の意見や雰囲気をしっかり伝えていただきたい。

先ほど対案については数字を見る限り難しいという回答があったが、我々は対案を求めているし、我々の述べた意見やアイデアは対案を作るためのネタになると思う。こういう案は考えられるのではないくらいでも良いので、策定委員会の方々とディスカッションしてやっていただきたい。我々の肌感覚を伝えるのは、この場に策定委員会の方に来ていただくことも考えられると思うので、今後検討してほしい。